



(特活) ストップ結核パートナーシップ日本活動報告
(2011年1月～12月)

<p>1月</p>	<p>●国際シンポジウム ～世界から関西の結核を考える～ ★資料</p> <p>国際的な結核対策のパートナーシップ戦略から、関西地区のこれからの結核対策のあり方を考える。</p> <p>主催：S T B J、関西大学社会安全学部 協賛：日本リザルツ 後援：外務省、厚労省、大阪府、大阪市、財団法人大阪公衆衛生協会、結核予防会大阪府支部、S T B 関西</p> 																								
<p>2月</p>	<p>●ハイチ共和国における結核対策支援にかかる企画調査事業</p> <p>実施：2011年2月9日（水）～18日（金）</p> <p>2010年1月に起こった震災後1年が経過し、首都周辺地域における結核関連の機関・施設（保健人口省、病院、保健施設等）の視察を行い、関係者との面談を行った。</p>  <p>●平成23年度結核対策関係予算案</p> <p>2010年11月に結核対策特別促進事業費、403百万円から253百万円へ予算額が減額された事に対する要望書を細川厚生労働大臣、阿曾沼事務次官、外山健康局長他、提出。</p> <p>また、8月当初案は、補助率1/2でしたが、従来通りの10/10となった。</p> <table border="1" data-bbox="347 1487 1230 1832"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23 (政府案)</th> <th>H23 (8月案)</th> <th>H22 (予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核関連予算案合計</td> <td>4,649</td> <td>4,615</td> <td>5,015</td> </tr> <tr> <td>結核医療費</td> <td>3,289</td> <td>3,289</td> <td>3,537</td> </tr> <tr> <td>結核対策特別促進事業費</td> <td>303</td> <td>253</td> <td>403</td> </tr> <tr> <td>結核研究所補助</td> <td>457</td> <td>473</td> <td>473</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>602</td> </tr> </tbody> </table> <p>(百万円)</p> <p>資料：H23年度結核感染症課予算（案）の概略</p>		H23 (政府案)	H23 (8月案)	H22 (予算案)	結核関連予算案合計	4,649	4,615	5,015	結核医療費	3,289	3,289	3,537	結核対策特別促進事業費	303	253	403	結核研究所補助	457	473	473	その他	600	600	602
	H23 (政府案)	H23 (8月案)	H22 (予算案)																						
結核関連予算案合計	4,649	4,615	5,015																						
結核医療費	3,289	3,289	3,537																						
結核対策特別促進事業費	303	253	403																						
結核研究所補助	457	473	473																						
その他	600	600	602																						

<p>3 月</p>	<p>●日本リュウマチ財団ニュース No. 105 に 「関節リュウマチと結核対策」が掲載 リュウマチ財団との共同企画。 目的：生物学的製薬投与治療への正しい理解と結核 に対する理解促進</p> <p>●決算理事会開催（3/9） H22 年度決算報告が承認。</p>	
<p>4 月</p>	<p>●耐性結核新薬開発基金（M/XDR-TB Frontier Fund） 研修期間：4 月 13 日～4 月 16 日 3 月 25 日に Shanghai Pulmonary Hospital 医師 2 名の アメリカ（デンバー）での研修派遣が運営委員会に よって承認され、研修が実施された。</p> <p>●アクションプランフォローアップ会合（4/19） 外務省、厚生労働省、国際協力機構（JICA）、結核予防会、STBJ による 平成 22 年度下半期の活動報告。 特別テーマ「多剤耐性結核に関する国際的な動き」の報告。 グローバルプラン改定に伴うアクションプランの見直しが合意。</p>	
<p>5 月</p>	<p>●ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟の開催。（5/2） 議題：平成 23 年度第一次補正予算における ODA 関連（世界基金）予算削減の内訳。 世界エイズ・結核・マラリア対策基金への拠出削減 への早期対応を求める要望書を内閣総理大臣宛てに提出。 （5/2）</p>	
<p>6 月</p>	<p>●ストップ結核パートナーシップ推進議院連盟の開催。（6/1） 議題：「世界の結核最新情報と WHO の役割と緊急課題」。 WHO の結核対策部長である マリオ・C・ラビリオーネ氏が来日、 世界の結核最新事情 WHO の結核戦略、 特に HIV との重複感染と多剤耐性結核について報告。</p>	

	<p>●細川厚生労働大臣を訪問、要望書の提出 (6/1) マリオ・C・ラビリオネ氏と共に訪問。 結核対策の重要性を伝え、日本からWHOに対して 技術および資金の貢献の重要性を伝え、 連名で要望書を提出。 訪問先：厚労省 細川厚労大臣、 阿曾沼事務次官、外務省 門間国際審議官</p>  <p>●第 86 回 日本結核病学会総会 日本教育会館（東京都）(6/1～6/3) 展示テーマ：「関節リウマチ治療と結核対策」 ハイチ国の結核対策について現地調査写真の展示、 リーフレット、チラシ、団体概要を配布</p> 
7 月	<p>●東洋大学での S T B J 活動説明 (7/7) 講義「老人福祉論」で S T B J の活動概要説明（東洋大学社会学部 須田木綿子先生）</p> <p>●国際協力関係結核対策予算、国内結核対策予算についての要望書を提出 (7/8) 国内結核対策予算提出先：細川厚労大臣、阿曾沼事務次官、外山健康局長、亀井感染症 課長。国際協力関係結核対策予算提出先：外務省：佐渡島国際協力局長、三浦専門機関 室長 / 厚労省：麦谷審議官、武井国際協力室長、</p> <p>●高齢者に対する啓発活動 (7 月～) ポスター、チラシによる啓発：堺市保健所、南丹保健所（京都）、福井県支部、 市川保健所、大阪市医師会、生命保険修士会、尼崎保健所、ヘルスケアラボトリース クエア（検査所）など、関西地区保健所を中心に、ポスター約 7000 枚掲示予定。チラシ 約 3000 枚配布。</p>
9 月	<p>●記者発表～結核予防週間に向けて～ (9/7) ★資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最新結核概況 ～若者と結核～ 石川信克 結核研究所所長、 2. 被災地の結核管理体制 小林典子 対策支援部長 3. 血液検査による活動性結核診断に対するWHOの警告 森 亨 S T B J 代表理事 4. タレント J O Y 氏を「ストップ結核ボランティア大使」に任命、就任式 F N N ニュース (C X)、news every (N T V)、Z E R O (N T V) をはじめとしたニ ュース番組、その他、W e b ニュースでも朝日、毎日、産経、東京、サンスポ、スポニ 

	<p>チなど主要なニュースページのほとんどに掲載。</p> <p>●ストップ結核パートナーシップ推進議院連盟へ記者発表の報告 (9/13)</p> <p>● 議連以外の国会議員全員に対して、S T B J 紹介、資料配布。(9/16、9/20、9/21) ストップ結核パートナーシップ推進議院連盟入会の勧誘した。</p>
10 月	<p>●グローバルフェスタ (10/1～2)</p> <p>場所：日比谷公園 結核予防会（国際部）と共にブース展示。 リーフレット、チラシ、団体概要を配布。</p>  <p>●修士会での啓発活動 (10/5)</p> <p>S T B J 活動説明。結核予防会とともに募金活動を行った。 募金金額 ¥12,955</p> <p>●第70回公衆衛生学会総会 (10/19～21)</p> <p>場所：秋田県民会館、ほか 結核研究所（国際部）とともにブース展示、活動紹介。 ポスター発表：田中事務局長 「3年間の潜在結核感染治療者（LTBI）の実態と、管理目標</p> 
11 月	<p>●アフリカンフェスタ (11/12～13)</p> <p>場所：横浜 山下公園 結核予防会（国際部）と共にブース展示。 リーフレット、チラシ、団体概要を配布。</p>  <p>●世界糖尿病デーに向けてのプレスリリース投げ込み (11/14～11/20)</p> <p>11/14 世界糖尿病デー、11/14～11/20 糖尿病週間 に向けて、プレスリリースを厚労省記者クラブ、日比谷クラブへ投げ込み。</p>
12 月	<p>●議連開催 (予定)</p> <p>議題 (予定)：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来年度予算に対するヒアリング (外務省、厚労省)、他 <p>●アクションプランフォローアップ会合 (12/20 予定)</p> <p>議題 (予定)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アクションプラン見直し、他

